

立志の道



2019. 8. 30 NO.12

発行責任者 校長 小池雅美

甲陵中・高への通学者が近道として利用する立志の道。
校訓「立志躬行」の実現への道のりを、中学校の教育活動の様子を通して、随時お伝えしていきます。

弁論大会で甲陵中大活躍！

8月27日、北杜警察署管内中学生防犯・交通弁論大会が白州中学校を会場に開催されました。本校から出場した2名は、交通安全弁論で3年の小松若来さんが優勝、防犯弁論で3年の津金和貴さんが準優勝に輝きました。本当に素晴らしい結果となり、嬉しい限りです。

甲陵中は、これまでも各種弁論大会で好成績をあげていますが、これには理由があると思います。一番はもちろん本人の努力です。2人は、夏休み中も登校して原稿に磨きをかけたり、清水先生の指導の下、たくさん練習してきました。しかしそれだけではありません。弁論経験者の同級生や過去に受賞経験のある高校の先輩（当日の朝も激励に来てくれました）も練習に関わってくれました。さらに夏休み中は、帰省中だった大学生の先輩も来校、指導してくれました。このような体制がある学校はおそらく他にはありません。中高一貫の甲陵ならではの素晴らしさだと思います。2人も「多くの方々のおかげで……」と感謝の気持ちを語っていました。小松さんは10月に県大会に出場します。是非頑張ってきて欲しいと思います。応援しています！



科学の甲子園ジュニア8/24

科学の甲子園ジュニア山梨県大会に甲陵中の3チーム（2年2チーム、1年1チーム）が参加してきました。この大会は、理科・数学・情報における複数分野について、筆記競技と実技競技を行い、その総合点を競うものです。甲陵中チームは、最高5位（中村萌菜さん、小宮山煌大さん、中村玄樹さん）に入りました。科学分野への興味がふくらむこの大会。高校生の「科学の甲子園」もあるので、またチャレンジして欲しいです

日本環境教育学会8/25

甲陵高校を会場に開かれた、日本環境教育学会は、全国の環境教育に関わる方々が実践発表や研究会を行う大会です。小中学生の環境学習の発表もあり、2年生3名（雨宮巧真さん、小宮山煌大さん、河西晃希さん）が「オオムラサキ有視界調査」について発表しました。参加者からの質問も多く、興味をもってもらえる発表になりました。



本校が目指すキャリア教育とは……職場体験を終えて

甲陵中では、毎年夏休み中の2日間を目安に、2年生が職場体験を行っています。今年も保護者の皆さまには体験先を探していただくことから始まり、様々なご協力をいただきありがとうございました。

ところで、本校のみならずどの中学校でも行われる「職場体験」はなぜ実施されるのか？そしてよく耳にするキャリア教育(保護者の皆さまの中学時代にはおそらくなかったと思われます)とは、何なのか？という疑問をお持ちの方もいらっしゃると思います。このことについてお知らせします。

①「キャリア教育」はこのように広まった！

2000年頃から、新規学卒者のフリーター志向、就職後の早期離職など若年層の就労問題が社会問題化、「若いうちから正しい職業観を持ち、自立することの大切さを理解させる学習が必要」ということで、文科省主導で学校でのキャリア教育が推進されました。その具体的な取組として「中学生の職場体験」が奨められました。

②「キャリア教育」の意味はこのようにとらえる！

本来の「キャリア」の意味は、「職業上の経験、経歴」ですが、キャリア教育は、「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度をそだてることを通して、キャリア発達を促す教育」と、文科省ではとらえています。従って、本校でも「社会人として自立した人を育てる」という目的で取り組みたいと考えています。



③本校で「キャリア教育」として行っていること！

本校でも具体的な取組のひとつが、実際に仕事に関わる「職場体験」です。学校生活だけでなく職業に出会う貴重な体験と位置づけています。事前や事後の学習も含め、将来の自分はどのように生きていくのかを考える機会になると思います。しかし「職場体験」だけがキャリア教育ではありません。各教科の内容はもちろん、総合的な学習で3年間に学ぶ探究活動(多くの外部講師による講話、見学活動も含む)、様々な学校行事、生徒会活動、芸術体験や講演会、出前授業など……本校には様々な教育活動がありますが、その全てが「キャリア教育」に関わっています。多くの学びや体験の中で大きく視野を広げ、自己理解を深め、「社会人として自立した人」に成長して欲しいと考えています。



写真は、夏休み中の職場体験のもので

甲陵高校のキャリアトークに中学生も参加できます。



甲陵高校の卒業生で、現在様々な仕事に就いている先輩が集まり、9/14(土)にキャリアトークが実施されます。土曜日ということもあり、中学生は希望者の参加とします。自分の進路を考える機会のひとつになると思います。是非積極的に参加しましょう！内容の詳細については、追って通知させていただきます。(申し訳ありませんが会場の関係で保護者の方の参加はできません)